

井原市 市民活動センター

つどえ～る通信

《発行所》
 井原市市民活動センター
 715-0019 井原市井原町352-1
 TEL0866-62-9090 (FAX兼)
 www.ibara.ne.jp/~katudou/
 E-mail:katudou@ibara.ne.jp
 編集/NPO法人市民交流
 ネットワーク井原

七つのグループに分かれて話し合う参加者



市民活動センターで1月31日午後、「いじめ・不登校・虐待」などへの対応策を探る講習会が開かれ、教育関係者や民生児童委員ら約50人が参加しました。

不登校
いじめ
虐待
対応策

対応策を探る

熊谷英実氏招き講習会

つどえ～る



これはつどえ～るの指定管理者であるNPO法人市民交流ネットワーク

井原が主催したもので、講師にはNPO法人キタルファの熊谷英実氏が当たりました。熊谷氏は井

「いじめませんか」

自治会へ呼び掛け HPやミニコミ紙

つどえ～るでは、自治会のホームページやミニコミ紙の作成を支援しています。



情報共有のメリットが大きい井原放送の光ファイバーネットワークも芳井町から美星町へと広がり、将来的には高齢者福祉の分野でもその活用が期待されています。

つどえ～るの担当者は新年度を前に「個人的なホームページやミニコミ紙作りを各自治会で検討

電子自治会ネットワークは、各自治会がそれぞれ予算に応じたHP（ホームページ）を開設し、地域と行政をインターネットで効率よく結び、人的・物的交流を促進するための有効的手段です。

電子自治会ネット構想

HP開設の流れ

- ①自治会役員で開設の話し合い
- ②HP作成人探し つどえ～る代行も可
- ③掲載内容の検討
地域のニュース、少年団活動、消防団活動、婦人会活動、伝言板、行事予定、自治会の役割など。
- ④作成できたら公開
ふる里の情報は、都会や遠方で頑張っている地元出身者にとっても嬉しいお便り。さまざまな写真やメッセージで地域の文化をPRしてはいかががでしょうか。

してみませんか。情報発信は新たなまちづくりへの第一歩です」と呼び掛けています。
(電話6219090)



井原町まちづくりの会は二月十八日、井原公民館で次年度の活動へ向け、約四十人が出席しました。

井原町まちづくりの会

桜まつり実施へ

この日の議題は「井原桜まつり」。実施日の四月五日には桜堤散策ウォーキング大会(約3km)をはじめ、桜橋公園で井原鏡獅子太鼓や長発太鼓等の演奏。焼きそばやアイススクリームの販売も計画されています。PR用の幟約百本は三月二十一日に新橋・桜橋・大正橋周辺へ設置する予定です。同会の三宅秀治会長は「伝統ある井原堤の桜を皆で楽しめるイベントに生かしたい」と、広く参加を呼び掛けています。

小さな輝き楽しもう

カラフルキャンドル作り

市民2団体

クリスマス・キャンドル作りが市民活動センターで、つどえ～るで十二月六日、100万人のキャンドルナイトin井原と五味会のメンバーによる

原市大江町在住。精神保健福祉士と社会福祉士の有資格者で、スクールソーシャルワーカーとして広く活躍されています。講習内容は小学校5年のA子さんが同じクラス

の男子児童からいじめに遭って「死にたい」と話している事例を挙げ、7グループに分かれてどのように支援すべきかを話し合いました。今回は三月下旬に開催予定。つて行われました。細かく削ったクレヨンと廃食用油を混ぜて溶かし、持ち寄ったガラス容器へ流し込む作業には十八人が参加。約二時間で赤や黄など、カラフルなキャンドル約八十個が出来上がりました。最初に作ったキャンドルは実際に燃やすと炎が小さく、原因を調べたところ芯の糸が細いことによるものと判明。市内の繊維会社から提供された太い糸を使用して「完全燃焼」となりました。



「協働」：最近よく耳にする言葉です。住みよいまちづくりのキーワードとして使われていますが、広く浸透しているとは言えません。市内十三地区で開催している協働のまちづくり市民推進室でも「具体的によく分からない」などの意見が数多く寄せられています。そこで既に協働のまちづくりを実践している先進地から講師をお迎えして市民講座を開催いたします。まちづくりに関心のある方は是非ご受講下さい。

協働のまちづくり 市民講座のご案内

- ▽と き 平成21年3月7日(土)14時～15時30分
- ▽と ころ アクティブライフ井原メルヘンホール
- ▽講 師 広島県安芸高田市川根地区振興協議会
会長 辻 駒 健 二 先生
- ▽対 象 自治会、社会奉仕団体、NPO法人、市民活動団体やまちづくりに関心のある方
- ▽受講料 無 料
- ▽主 催 井 原 市
- ▽共 催 市民活動センター「つどえ～る」

◆ ◆ 講師のプロフィール ◆ ◆

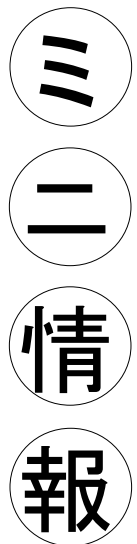
1944年広島県生まれ。広島市に就職するが数年後、高宮町(現安芸高田市)にUターン。まちづくりに興味を持ち始め、高宮町大好き人間となり、1992年に川根振興協議会の会長となる。目的達成のための厳しさと人間的な温かみを併せ持つ。「誇り」と「夢」の持てる地域づくりのため日々奔走し、地域の仲間とともに「いい汗」を流している。
◎お問い合わせは・・・井原市役所協働のまちづくり市民推進室 TEL62-9508まで

■助成金情報Ⅰ

TaKaRaハーモニストファンド

「日本の緑を構成する森林、木竹等の陸域、または海、湖沼、河川等の水域の自然環境(生物の生態把握等も含む)に関する実践的な研究・活動に対して助成を行います」
※平成21年度の助成金総額は合わせて500万円程度とし、助成件数は10件程度とする。

【事務局】〒600-8006 京都市下京区四條高倉東入立売中之町84
みずほ信託銀行株式会社京都支店 営業第2課公益信託TaKaRaハーモニストファンド事務局 担当:森田
TEL. 075-211-6231 FAX. 075-212-4915
平成21年3月末日必着



■助成金情報Ⅱ

街なか再生等NPO助成金

「この助成金は、中心市街地など街なかにおいて様々な課題に取り組まれている地域のNPOなどの皆さまを、資金面で助成することで、自発的に問題解決に取り組む市民参加型の活動・事業を支援し、街なか再生に寄与することを目的とします」

【事務局】〒102-0093東京都千代田区平河町2-3-11花菱平河町ビル3階(財)区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター
TEL03-3230-8477 FAX. 03-3230-4514
街なか再生NPO助成金担当:小塚
<http://www.sokusin.or.jp/machinka/index.html>

順調な事業展開

はっぴいひろば
とまとさん家

ボランティアから結束

介護予防の福祉拠点として一昨年十一月、井原市図書館前に開設した「はっぴいひろば」とまとさん家の業績が順調に推移しています。



ボランティアスタッフの熱意あふれる運営。栄養バランスに優れた食事メニューは、多くの人たちが認めるどころ。パソコンや絵手紙、習字などの教室も好評。行事も盛り沢山

で、昨年十二月には保育園児を招待して餅つきを行いました(写真上)。

つどえ～る登録団体

- 〔・印はNPO法人〕
備中西商工会青年部美星支部 (代表 川上 直哉)
- ・まちづくり岡山ネットワーク (代表 吉澤万千子)
- ・井原市福祉をよくする会 (代表 落合 清三)
- 櫛の杜塾 (代表 佐藤 清)
- 鳥羽踊り保存会 (代表 尾山 立志)
- ・プラント (代表 吉原 正敏)
- 井原町まちづくりの会 (代表 三宅 秀治)
- 新現役の会井原支部 (代表 森 岑生)
- ・はっぴいひろばとまとさん家 (代表 川相 肇)
- ・井原はばたき会 (代表 中島 知子)
- 100万人のキャンドルナイトin井原実行委員会 (事務局 上田 勝義)
- 井原BBQ (代表 細羽 宏子)
- 五味会 (代表 宮本 幸枝)
- ボランティアガイド井原 (代表 妙見迫有紀)
- ・市民交流ネットワーク井原 (代表 大坪 正廣)

お知らせ

つどえ～るパソコン教室 H21年度生徒募集開始

- ①無料講座
つどえ～るではじめ～る
 - ②有料講座
つどえ～るでならえ～る
- ◆ ◆
- 【申 込】市民活動センター
つどえ～る
62-9090
【年会費】1000円

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・インターネットコーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・育児ルーム
注) コピー印刷等は実費要
注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
9:00～17:00
1時間あたり 200円
17:00～21:00
1時間あたり 300円
冷暖房は1時間あたり 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) ただし月曜日が祝日の場合は、翌日の火曜日が休館